

附属病院／形成外科

1. 領域構成教職員・在職期間

准教授	中井 國博	平成25年7月-
助教	峯岸 秀樹	平成25年10月-
医員	浦邊 亮太郎	平成27年4月-
医員	重原 良平	平成28年10月-平成30年3月
医員	宮前 誠	平成29年4月-

2. 研究概要

研究概要

形成外科領域では体表全般における疾患を扱い、先天性体表異常や変形、また外傷や腫瘍により生じた欠損や変形に対する再建術など多岐にわたる。単に創傷が治癒閉鎖するだけでなく、機能面や整容面も重要視して治療を行っている。臨床面では再建術を中心とした形態学的検討を行い、基礎研究においては皮膚の構造と機能および創傷治癒に関連する病態の解析を進めるとともに機能面において知覚を主とした生体の反応の解明にも取り組む。また、多血小板血漿による再生医療の臨床応用も開始している。

キーワード

形成外科、再建術、体表、創傷、神経障害

業績年の進捗状況

臨床においては外傷や腫瘍などにより生じた欠損や変形に対する再建術に対して機能面や整容面も評価項目に入れながら形態学的検討を行った。創傷治癒遅延に関連する病態の解析にも着手している。基礎研究においては動物モデルを用いた術後遅延痛のメカニズムの解析を遂行中である。

特色等

形成外科領域では単に創傷が治癒するだけでなく、機能面や整容面も重要視して治療を行っていることが特色である。これにより治療を受けた患者さんの生活の質が格段に向上する。臨床面での課題を基礎研究において解析を進め、得られた知見を臨床に戻すことで臨床の充実を目指している。

本学の理念との関係

福井大学の理念を鑑みて、人々が健やかに暮らせるために世界的水準での独創的先端的医学研究に取り組むとともに、専門医療を実践できる人材育成を行い、地域、国および国際社会に貢献することを目指す。

3. 研究実績

区分		編数	インパクトファクター（うち原著のみ）
		2017年分	2017年分
和文原著論文		2	—
	ファーストオーサー	0	0 (0)
英文論文	コレスポンデントオーサー	0	0 (0)
	その他	2	1.664 (1.664)
	合計	2	1.664 (1.664)

(A) 著書・論文等

(1) 英文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

c. 編集・編集・監修

(2) 英文：論文等

a. 原著論文（審査有）

17507001

Nakai K, Nakae A, Kubo T, Minegishi Y, Fujino Y, Hosokawa K.: Intratecal administration of nicotinic agonists attenuates pain-related behavior in a rat model of trigeminal neuropathic pain, Eur J Anaesthesiol, 2017

17507002

Yoshimura H, Matsuda S, Ohba S, Minegishi Y, Nakai K, Fujiwara S, Sano K.: Stereolithographic model-assisted reconstruction of the mandibular condyle with a vascularized fibular flap following hemimandibulectomy: Evaluation of morphological and functional outcomes., Oncology letters, 2017, #1.664

b. 原著論文（審査無）

c. 原著論文（総説）

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

(3) 和文：著書等

a. 著書

b. 著書（分担執筆）

17507003

眼窩骨折：細川 亙、垣淵 正男、不二門 尚：眼瞼・眼窩・涙道の外科 スグに役立つ基本知識～高度技術，克誠道出版株式会社，145-158，20170414，978-4-7719-0479-8

17507004

手術創-3 瘻孔化、潰瘍化創の部位別治療-2) 腹壁，会陰部：一般社団法人 日本創傷外科学会：外科系医師が知っておくべき創傷治療のすべて，南江堂，20170414，978-4-524-25486-6

c. 編集・編集・監修

(4) 和文：論文等

a. 原著論文（審査有）

17507005

中井 國博：全層植皮術における当科の工夫，形成外科，60，S30-S37，20170930

17507006

中井 國博：左利きの手術，形成外科，60，S12-S19，20170930

b. 原著論文（審査無）

c. 総説

d. その他研究等実績（報告書を含む）

e. 国際会議論文

業績一覧

(B) 学会発表等

(1) 国際学会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演 (口演)

d. 一般講演 (ポスター)

17507007

K Nakai, A Nakae, T Kubo, Y Minegishi, Y Fujino, K Hosokawa.: Possible involvement of spinal nicotinic receptor subtypes in a rat model of trigeminal neuropathic pain., Neuroscience 2017, 20171114

17507008

K Nakai, A Nakae, T Kubo, Y Minegishi, Y Fujino, K Hosokawa.: Intratecal administration of nicotinic agonists attenuates pain-related behavior in a rat model of trigeminal neuropathic pain., Euroanaesthesia 2017, 20170603

e. 一般講演

f. その他

(2) 国内学会 (全国レベル)

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演 (口演)

17507009

中井國博、中江文、峯岸芳樹、久保盾貴、細川五: ラット神経障害性顔面疼痛モデルにおける脊髄ニコチン受容体の関与, 第26回日本形成外科学会基礎学術集会, 大阪市, 20171019

17507010

峯岸芳樹、中井國博: POT法を用いたMRSA院内伝播の解析と感染対策, 第9回日本創傷外科学会総会・学術集会, 20170706

17507011

峯岸芳樹、浦邊亮太郎、重原良平、中井 國博: 下顎頭を含む下顎骨切除後に硬性再建を行った症例の検討, 第60回日本形成外科学会総会・学術集会, 大阪市, 20170414

d. 一般講演 (ポスター)

17507012

重原良平、峯岸芳樹、浦邊亮太郎、宮前誠、中井國博: 予め心臓ペースングデバイスを移動させた後に大胸筋皮弁による口腔内再建術を行った歯肉癌の治療経験, 第23回日本形成外科手術手技学会, 尼崎市, 20180210

e. 一般講演

f. その他

(3) 国内学会 (地方レベル)

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演 (口演)

17507013

重原良平、峯岸芳樹、浦邊亮太郎、宮前誠、中井國博: 当科で経験した心臓ペースングデバイス関連手術についての検討, 第52回中部形成外科学会学術集会, 名古屋市, 20170729

17507014

峯岸芳樹、浦邊亮太郎、重原良平、宮前誠、中井 國博: 採血手技が誘因になった可能性のある肘部グロムス腫瘍の1例, 第90回北陸形成外科学会, 金沢市, 20170916

17507015

浦邊亮太郎、峯岸芳樹、重原良平、宮前誠、中井國博: 生下時より認めた腎部巨大静脈奇形の1例, 第90回北陸形成外科学会, 金沢市, 20170916

17507016

浦邊亮太郎、峯岸芳樹、重原良平、中井 國博: 複数回手術を要した熊外傷症例の検討, 第89回北陸形成外科学会, 金沢市, 20170422

d. 一般講演 (ポスター)

e. 一般講演

f. その他

(4) その他の研究会・集会

a. 招待・特別講演等

b. シンポジスト・パネリスト等

c. 一般講演 (口演)

d. 一般講演 (ポスター)

e. 一般講演

f. その他

(C) 特許等

区分	内容 (発明の名称)	発明者又は考案者
----	------------	----------

(D) その他業績

4. グラント取得

(A) 科研費・研究助成金等

区分	プロジェクト名	研究課題名	代表者名	分担者名	期間 (年度)	金額 (配分額)
区分	研究種目	課題名	代表者名	分担者名	期間 (年度)	金額 (配分額)
文部科学省科学研究費補助金	基盤研究 (C)	術後遅延性疼痛における脳内マクロファージの役割の解明	中井 國博		2017	1560000

(B) 要学寄附金

受入件数	0
受入金額	0